

7月7日(火)にたなばた会が行われました。
異年齢でペアになり、一緒に店をまわるスタイルも6年目になります。どの場面においても、大きい子の優しいまなざしと関わりが見られ、小さい子は安心して行事に参加することができていました。



たなばた
めいろやさん



あまのがわの
ボーリングやさん



おいひめとひこ
ほしと天の川
のダンボール
つみきやさん



あまのがわの
キラキラ
くるまやさん



* 異年齢のペアで..

大きい子は、まだ言葉でうまく気持ちを伝えられない小さい子の表情や仕草から、「困っている」「楽しんでいる」という心の動きを汲み取る力が身につきます。

「小さい子の気持ちを汲み取ること」って、 とってもすてきなことだね！

「小さい子の思いを汲み取ること」は、相手の行動の意味を探り、その子の思いは何なのか？どんな気持ちなのか？を読み取ることです。
しろきこどもえんの子どもたちは、こういった経験を積み重ねていしながら、共感性や思いやりが育まれています。



小さい子は、自分の気持ちを汲み取ってもらえる経験を通して、他者への信頼感を育みます。
また、優しくしてもらった経験は、じぶんが大きくなった時に自然と同じように振る舞うようになります。





小さい子がボーリングゲームを楽しめるように、ペットボトルの色水の量を何度も試しながら決めました。
「このくらいの量なら、だいじょうぶかな？」



でも…実際やってみると
なかなか倒れません。
そこで、みんなで考えます。
「どうしたら、小さい子もたおせるかな？」



前日までにみんなで決めた
ゲームのルールがありますが、
当日の小さい子のようにみて
「ペットボトルを逆さに置
いたらいいんじゃない？」と、
柔軟に考えられる子どもに育っ
ています。



